



学校だより



青梅市立東小中学校
令和3年度 第4号
7月27日(火)

願いは、強い思いとなり、決意に変わり
行動に移ることで、現実となる

校長 川窪 公夫

23日、遂に、東京オリンピックの開会式を迎えました。テレビで開会式の様子を見た人もいると思いますが、スポーツの祭典、平和の祭典として、無事に終わられることを願いたいと思います。残念ながら、感染症対策のため、オリンピックそのものが基本的に無観客での開催となり、学校観戦も中止となってしまいましたが、世界のトップ選手達が繰り広げる熱き戦いは、テレビ画面を通して、きっと、いくつもの感動のドラマを届けてくれることでしょう。

さて、今年の七夕も雨模様で、天の川を見ることはできませんでしたが、学園玄関前の笹飾りには、皆さんの短冊がきれいに飾られていました。「コロナが収束して、みんなが楽しい寮生活ができますように。」「受験で合格できますように。」「リフティングが400回できますように。」「野菜が食べられるようになりますように。」など様々な願い事が書かれていました。ほとんどの願いは、皆さんの努力で実現できる内容でした。**願いは強い思いとなり、決意に変わり、行動に移ることで現実となります。**感染症の拡大防止に努めながら、過ごして来た1学期も今日で終わります。皆さんが学校生活に一生けん命に取り組んでくれたから、無事に終業式を迎えることができます。全校の皆さんに感謝しています。特に、中学3年生と小学6年生は、毎日の授業に積極的に取り組み、その姿はとても立派でした。

2学期の始業式で、人間的に一回り大きく成長した皆さんの姿に会えることを楽しみにしています。学園の先生方の話を素直な心で聞いて、健康で無事故の夏休みを過ごしてください。



<第2回 3年生 進路学習会>

7月7日(水)今年度、2回目となる3年生を対象にした進路学習会が行われました。今回の学習会の中心は、都立高校入試についてでした。進路指導主任の錦戸先生から、東京都教育委員会が作成した「東京都立高等学校に入学を希望する皆さんへ」という冊子を活用して、入試の仕組みや日程、学力調査などについて説明がありました。また、私立高校入試や就職についても要点を絞り説明がありました。真剣な眼差しで、集中して話を聞く様子から、進路開拓に真摯(しんし=まじめで熱心であること)に向き合う3年生の態度が感じられ、とても立派でした。最後に学年主任の長谷川まゆみ先生から、これから進路を決めていくにあたって、下記の2点について話がありました。

- 進路は、個人情報なので学校はもちろん、寮でも大声で話したり、地図や本に印を付けたたりして、他の人が分かるような発言や行動をしてはいけません。
- 今日の説明会は、都立高校のことが中心の話でしたが、先生方は、他にもたくさんある進路について、きちんと対応していくので、安心して相談してください。頑張る3年生が夢の実現に向けて、力強く進路開拓に向かっていくことを願っています。



タブレットを使って 1学期の振り返りをしました

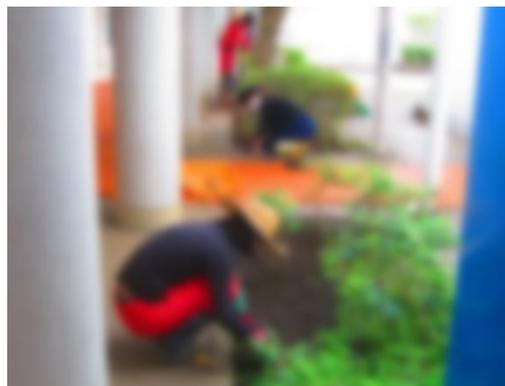
14日に子ども達、一人に一台のタブレット端末を貸し出し、1学期の反省アンケートを行いました。担任の先生から、使用上の注意を聞いた後、一つ一つ指示に従いながら、順序よくアンケートに答えていきました。今後は、授業でも活用する場面があると思います。常識や良識をもってICT機器を使えるよう情報モラル教育も合わせて行っていきます。何かありましたら、ご連絡ください。



美化デーで、いい汗流しました

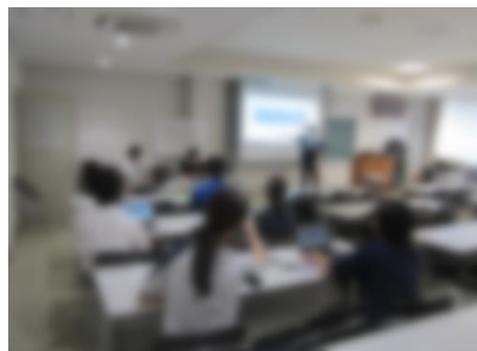
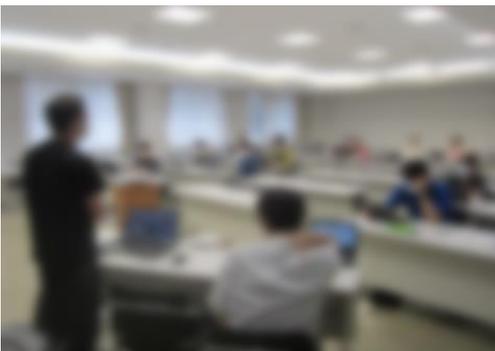
6月17日(木)、今年度第1回目となる美化デーが行われました。14時30分に点呼場に集合し、諸注意を受けた後、寮毎に割り振られた場所へ移動して作業が開始されました。当日は、雨予報もありましたが、太陽が顔を出し、暑い中での美化デーとなりました。教職員も各寮を担当させてもらい、寮の先生方と一緒に子ども達と交流を図りながら、雑草抜きや側溝(そっこう)の泥取り、剪定(せんてい=枝切りのこと)などの作業に汗を流しました。虫刺されを防ぐため長袖を着用し、感染症予防のため、マスクを着用しての作業は、暑くてきつい時もありましたが、どの寮の子ども達も一生懸命に取り組み、たくさん誉められていました。また、「先生、これどうぞ」と冷たい飲み物を渡してくれる子どもも多く、優しい心遣いを感じる事ができました。約1時間半の取り組みでしたが、みんなの力が結集され、学園中がきれいになりました。

今後も学園の伝統行事である美化デーを頑張りましょう。



先生方も日々、勉強しています

6月24日(木)今年度、第1回目となる研究授業を3年B組の社会科の授業で行いました。第一次世界大戦に関する発問について、それぞれの生徒の発言を大型モニターで共有し、他の意見を知り、自分の考えを深めながら授業が進みました。新学習指導要領の柱である「主体的に学習に取り組む態度」を育むことを中心に据(す)えた研究授業として、粘り強く考える場面が多く設定されていました。生徒達は、教科書や資料集から答えにつながることを見つけ、自ら考えたことをワークシートに書き込んでいきました。特に、簡単とは言えない発問についても、挙手をして積極的に自分の意見や考えを述べる3年生の素晴らしい授業態度が光りました。授業後の研修会では、研究授業についての反省及び主体的な学びについて、研鑽(けんさん=研究すること)を深めました。



今後も子ども達の学力アップのために、授業力を高めることができるよう校内研修会を充実させ、授業改善に取り組んでいきます。